オリジナル脚本でたどる地域の伝説
～衣装つけてロパク役者体験～

2

日時：令和２年１２月５日（土）　１３：００～１６：３０
場所：南滋賀公会所
受講生：１０名
講師：南滋賀村の歴史を学ぶ会会長　大伴　偉造 氏、井田　久雄 氏
　　上田　明美 氏
協力：滋賀大学教育学部教授　神部　純一 氏
　　龍谷大学政策学部教授　只友　景士 氏
　　龍谷大学只友ゼミ生９名
　　南滋賀村の歴史を学ぶ会（ヤッサシイ会）１６名
　　滋賀公民館生涯学習専門員　西田　厚子 氏

【講座内容】
〇南滋賀村の歴史を学ぶ会（ヤッサシイ会）活動報告
〇イーチャン劇場について、イーチャン劇場最新版ビデオ鑑賞
〇役者体験
〇意見交換会

【概　要】
　昭和９年に建設された純日本建築で地域共同財産としてヤッサシイ会が管理されている南滋賀公会所において、会の活動内容について説明を受けた。その後、主な活動である「イーチャン劇場」について話とビデオ鑑賞を行い、実際に衣装をつけてロパクではあるが役者になりきっての演技に挑戦した。道具の準備、丁寧な指導、後片付けに至るまで、ヤッサシイ会の皆さんにお世話になった一日だった。

【受講生のことば】
　ヤッサシイ会の活動を初めて拝見し、地域の皆さんの郷土愛と連携に敬服いたしました。
　地元に残された歴史的に価値の高い文化資産や里山を守り後世に語り継いでいくため、イーチャン劇場という寸劇にして、地元の人に知ってもらおうとされたことなど、学ぶことが多かった。また、イーチャン劇場は地元の皆さんが多く参画され、素人による演技が観劇する方々と一体となって笑いが生み出されており、９作もの脚本を制作された上田様には感服するとともに、歴史的にも価値のある「南滋賀公会所」を公に頼ることなく、地元の皆さんで維持管理され、集う場として活用されていることにも敬服します。（河野　安明 氏）

【当日の様子】

ヤッサシイ会活動報告

ロパク役者体験